

令和 2 年

第 1 回（3 月）波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通 告 者	2 番 城 後 光 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 町内イベントに際しての交通安全対策について</p>		
	<p>交流人口が100万人を突破し、町内の道路を走る県外ナンバーの車も増えている。一方で、道路を使う町内行事も数多く存在しており、交通事故の発生が懸念される。</p>		
	<p>(1) 来訪者の増加が著しい県道1号線の自動車通行量は、近年どう推移しているか。</p> <p>(2) 県道及び町道の一部を利用して行われる年間行事には、どのようなものがあるか。</p> <p>(3) 波佐見一周駅伝大会にて発生した交通事故について、現時点での要因分析及び対応策は。</p> <p>(4) 公道を利用する行事の参加者に対する安全確保、運転者に対する行事周知など、対応は十分か。</p>		
<p>2. 交通安全対策を担う関係団体への支援について</p>			
<p>警察や教育機関など多くの団体が協力して、交通安全対策に取り組まれている。とりわけ、交通安全協会、交通安全対策協議会、交通安全対策会議等では、常時交通安全啓発にさまざまな取り組みを行っていただき、交通事故のない環境づくりに尽力いただいている。</p>			
<p>(1) 小・中学生及び高齢者が関連する町内の交通事故件数は、どう推移しているか。</p> <p>(2) 川棚地区交通安全協会の運営状況について、現状の課題をどのように認識しているか。</p> <p>(3) それぞれの交通安全関連組織では、どのような取り組みが行われているか。</p> <p>(4) 交通安全指導員や見守りボランティアが高齢化していると聞くが、課題はないか。</p>			
<p>3. 新型コロナウイルスによるイベント来訪者の減少対策について</p>			
<p>中国をはじめ世界中に影響をもたらしている新型コロナウイルスは、日本でも罹患者が増加しており、全国でイベントの中止など大きな影響を与えている。今後も短期間での収束は困難との見方が強く、本町においてもイベントへの参加見合わせなど、今後影響が生じることも十分に考えられる。</p>			
<p>(1) 春先に開催されるイベントの開催中止、または延期を想定しているか。</p> <p>(2) 陶器まつりなど大型イベントへの影響について、何らかの対応策を検討</p>			

	しているか。
質問の相手	町 長、教 育 長

通告順位	2	通告者	11番 太田一彦 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 高齢者や交通弱者の対策について</p> <p>(1) 高齢者福祉事業の一環として、町内在住の65歳以上の方を対象に、温泉入浴券2枚を交付されているが、実態は、どなたでも使える入浴券であり、本事業の目的に適っているとは言い難い。</p> <p>高齢者福祉事業として実施するならば、65歳以上の方のみを利用対象とする方法に移行するか、または、利用券に年齢制限等をなくし温泉振興策の一環として、新たな温泉振興の事業として取り組むべきではないか。</p> <p>(2) 予約制乗合交通「乗んなっせ号」については、平成30年度の利用率が10.4%と低迷している。</p> <p>事業実施から7年目を迎えているが、住民にとって利用しづらいものであることが、解かってきた。</p> <p>住民にとってもっと使いやすくするために、川棚町や東彼杵町と同じように、高齢者福祉事業としてタクシー利用券を交付するようにできないか。</p> <p>(3) 本町は地域住民の日常生活に必要なバス路線等の運行を確保するため、川棚内海線について、路線バス運行費の助成を行っている。</p> <p>平成30年度は1279万円であったが、令和元年度は、どの程度の負担になる見込みか。また、将来的には運行費助成は、どうなるのか。新たな交通手段を模索する時期に来ているのではないか。そこで、乗降客数や、どのような方が利用されているかについて調査等を行っているか。</p> <p>2. ふるさと納税について</p> <p>今年度のふるさと納税額は13億円を超えていると聞く。これまでの官民一体となった取り組みが大きな成果となったと言える。しかしながら、窯業関係各社の経営状況は順調であるとは言い難い。今後さらに、波佐見焼の知名度向上策が必要であると思う。</p> <p>ふるさと納税の返礼品のほとんどは、波佐見焼が占めている。そこで毎年ふるさと納税の10%程度を、今後のさらなる波佐見焼の振興のために使えないか。</p>		

質問の相手	町 長

通告順位	3	通告者	1番 福田勝也 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. スクールバスの運行業務委託について</p> <p>各小学校において、遠距離通学者、人通りの少ない危険な通学路を登下校する児童の安全性の向上を図るため、遠距離通学対策としてスクールバスが運行されている。</p> <p>(1) 現在、各小学校において各地区何名の児童が利用されているのか。 また、今後の利用者の推移はどうか。</p> <p>(2) 遠距離通学者とは、どのような基準があるのか。</p> <p>(3) バス運行業務委託業者及び委託料等は、どのようにして決定されるのか。</p> <p>2. 波佐見町歴史文化交流館（仮称）について</p> <p>令和3年4月オープン予定に向け、現在、改修工事が進められている。教育、文化、歴史の継承または、観光の拠点として期待する。</p> <p>(1) 改修工事の進捗状況はどうか。</p> <p>(2) 観光拠点として、どのような方法で情報発信するのか。</p> <p>(3) 既存観光資源と連携した周遊ルートは、どのように計画されているのか。</p>		

質問の相手	町 長、教育長

通告順位	4	通 告 者	8 番 中 尾 尊 行 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 学校内での事故について</p> <p>全国では体育の授業などにおいて、同様の事故が毎年発生している。</p> <p>(1) 学校現場での安全を守るための情報は十分に共有されているか。</p> <p>(2) 本町でも防げるはずの事故が繰り返されていないか。</p> <p>(3) 子ども主体の防止策は効果があるといわれているが、本町ではどうか。</p> <p>(4) 学校現場との事故防止策についての話し合いは定期的に行っているのか。</p> <p>2. コミュニティ・スクールの導入について</p> <p>(1) この制度の導入の目的、仕組み、内容などはどうなっているか。</p> <p>(2) 効果（成果）はどのようなものが期待されるのか。</p> <p>3. 学習指導要領の改訂について</p> <p>(1) 改訂のポイントと方向性はどうなるのか。</p> <p>(2) アクティブ・ラーニングとはどのような学びをいうのか。</p> <p>子どもたちの学びではどこが進化すると考えられるか。</p> <p>(3) 英語教育が教科書を使って始まるが、この教育のねらいはどこにあるのか。</p>		

質問の相手	教育長

通告順位	5	通告者	3番 横山聖代 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 日常生活に欠かせない指定ごみ袋について</p> <p>ごみを出さない・ごみの減量化が基本ではあるが、生活していると必ずごみは出る。</p> <p>ごみ処理に欠かせないのがごみ袋であるが、昨年10月1日から、指定ごみ袋の変更と、ごみ処理手数料の改定がなされた。</p> <p>(1) 指定ごみ袋が、マチ付き手提げ式になり、大袋と小袋が同色になった理由と経緯は。</p> <p>(2) ごみ処理手数料の改定に至った経緯は。</p> <p>(3) 変更された指定ごみ袋が「すぐ破けて使いにくい」との意見が多々あるが、改善できないか。</p>		

質問の相手	町 長

通告順位	6	通告者	5番 北村清美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 庁舎建設について 新庁舎建設については、次年度に基本設計を行い、順調に進めば同年度には実施設計に着手したいとある。そこで以下の項目について問う。</p> <p>(1) 現在の進捗状況は。 (2) 建設規模によっては、周辺の用地の確保が必要ではないか。</p> <p>2. あいさつ運動について (1) 広報車で毎月第一月曜日に周知されている。その効果、定着度、評価等は。 (2) 広報車は誰に対して呼びかけているのか。家にいる人には聞こえないし、通勤の車と結局は子ども達のみである。この現状を把握しているのか。 (3) 登校中の子ども達は、通学ボランティア、交差点での指導者、PTA役員等がいる時はよくしている。しかし、下校時に道行く人が声かけた時にあまり返ってこないが、どう指導しているのか。 ワンストップあいさつの推進はどのようになったか。 (4) 職員に対する挨拶の指導はどのように行っているか。</p> <p>3. 2025年問題について 2025年問題とは、団塊の世代が2200万人を超えると予想され、国民の4人に1人が75歳以上の後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障費の増大が懸念される問題である。 ポイントとなるのが「人口と労働力」、「医療」、「介護」、「社会保障費」、「空き家」である。この予想される現状を踏まえ、次のことを問う。</p> <p>(1) 5つのポイントについて、どのように対策を図るのか。 (2) 本町の後期高齢者の現在の人数と2025年時の推定数は何人か。 (3) 地域における有償ボランティアと移動支援の推奨を、2025年度までに構築及び促進ができないか。</p>		

質問の相手	町 長、教育長

通告順位	7	通告者	6番 脇坂正孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 水道事業について</p> <p>上水道は、昭和40年代に全国的に整備され、本町でも急速に普及した。施設・設備はこれから更新期を迎えるが、多額の経費と長い期間を要する。一方でその財源となる水の使用料は、人口減や節水等で減少傾向にある。そこで現状や対策について下記を問う。</p> <p>(1) 施設・設備の現状と更新計画は。</p> <p>(2) 過去3年間の漏水の年間発生件数と、その原因、復旧に要した平均時間は。</p> <p>(3) 収支の現状と見通しは。</p> <p>(4) 技術職員の確保は。</p> <p>(5) 他市町との広域化の計画は。</p> <p>2. 教育行政について</p> <p>(1) 本町では、「コミュニティ・スクール」が4月から設置予定である。「社会総がかりの教育」の実現を目指すことが大きな指標であるが、本町の在り方について下記を問う。</p> <p>① 既設の学校支援会議とコミュニティ・スクールの相違は何か。</p> <p>② 導入に向けての各学校の取り組み状況は。</p> <p>③ コミュニティ・スクールの導入で学校のスリム化はできるのか。</p> <p>④ 「学校運営協議会規則」の制定はどうするのか。</p> <p>(2) 教職員の長時間勤務の是正が言われて久しいが、本町における各学校教職員の時間外勤務の状況はどうか。また、是正へ向けての方策はどうか。</p> <p>3. 桜づつみの延伸について</p> <p>桜づつみは、梅ノ高野から陣川橋付近まではほぼ整備済で、多くの利用者に親しまれている。</p> <p>しかし、樋渡橋付近から乙長野郷今熊付近までの右岸は未整備である。</p> <p>健康・体力づくり、美観・観光、防災の面からも残りの区間の整備は意義があり、必要と思うがどうか。</p>		

質問の相手	町 長、教育長

通告順位	8	通告者	12番 堀池主男 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. マイナンバーカードについて</p> <p>平成27年10月から日本国内の全住民に通知され、一人ひとりが異なる12桁の番号をマイナンバーとって、番号が割り当てられている。28年1月から利用されているが、次のことを問う。</p> <p>(1) マイナンバーカードの臨時申請窓口の案内を町民にされたが、反応はどうだったか。</p> <p>(2) 申請のサポート、受け取り時間の延長には、何人の方が来庁されたか。</p> <p>(3) マイナンバーカードの交付枚数（令和元年12月31日現在）は、1290件で人口の8.8%と低いが、その原因は何か。</p> <p>(4) マイナンバーカードに対する必要性や関心などについて、反応はどうだったか。</p> <p>2. 職員の通勤手当と出張や休職について</p> <p>(1) 通勤手当を受け取っている職員は何人か。</p> <p>(2) 通勤距離の短い職員は何kmか。また、長い職員は何kmか。</p> <p>(3) 通勤手当の支給は、公平に実施されているか。</p> <p>(4) 出張日数が年間で多い課の人数は。</p> <p>(5) 現在休職している職員は何人か。</p> <p>3. 児童・生徒の通学路の安全対策について</p> <p>(1) 神奈川県逗子市で道路脇の斜面が崩れ、歩いていた女子生徒が巻き込まれ死亡する痛ましい事故が発生した。その後、通学路の調査をされたか。されたとしたら場所と内容はどうか。</p> <p>(2) 宿郷の鹿山橋付近が工事中で危険を感じるが、登下校時は安全か。</p> <p>(3) 昨年、各小学校から危険箇所が示されたが、改善された場所や今後の対策はどうなっているか。</p>		

質問の相手	町 長、教育長

通告順位	9	通 告 者	9番 尾 上 和 孝 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. ドローンの導入について</p> <p>現在、波佐見町では火災時や災害時、観光、農業振興を考えた時、ドローンが必要と思う。各課で持つのでは無く、共有可能なドローンの導入ができないか。</p> <p>(1) 消防において、火災時、またその後の団員の方が入るには危険な箇所などの全体の把握が、上空からできることもあると思うがどうか。</p> <p>(2) 近年、想定外の雨などにより各地で災害が発生している。災害発生後の全体の把握や今後の対応等考えた時、空撮を入れた全体像の把握も必要となってくると思うがどうか。</p> <p>(3) 観光において、地上からだけではなく、上空からの魅力発信も必要と思うがどうか。</p> <p>(4) 農業においては大雨により田や畑に被害があった場合や、稲作状況などにも活用ができると思うがどうか。</p>		

質問の相手	町 長、農業委員会会長

通告順位	10	通告者	4番 三石 孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 移住定住について</p> <p>(1) 奨励金制度で定住する要件別に、基本金額が異なるがその根拠は何か。</p> <p>(2) 注文住宅と建売住宅で、定住を希望する者への負担や奨励金額の差異が顕著である。見直す考えはないか。</p> <p>2. 建設工事業者選定要綱について</p> <p>(1) 要綱第5条にある工事発注の基準表における、建築一式工事のランク分けの根拠は何か。</p> <p>(2) 制度の運営上、発注金額を見直す考えはないか。</p> <p>3. 高齢者福祉事業について</p> <p>(1) 現在、実施されている事業内容とその予算額は。</p> <p>(2) 公共交通が行き届いてない本町において、高齢者の移動手段をより良いものにするため、タクシー利用券の交付は考えられないか。</p>		

質問の相手	町 長

議長	局長
----	----

書記	
----	--

選挙管理 委員長	農業委員会 会長	代表監査 委員
-------------	-------------	------------

健康推進 課長	総務班 係長	財政管財 係長
------------	-----------	------------

水道 課長	建設 課長	農林 課長	計 会 管 理 者
----------	----------	----------	-----------------------

商工振興 課長	企画財政 課長	税務 課長	住民福祉 課長
------------	------------	----------	------------

給食センター 所長	教育次長	教育長
--------------	------	-----

町長	副町長	総務課長
----	-----	------

登壇席

4 三石議員	3 横山議員
-----------	-----------

2 城後議員	1 福田議員
-----------	-----------

10 川田議員	9 尾上議員
------------	-----------

6 脇坂議員	5 北村議員
-----------	-----------

--	--

14 今井議員	13 石峰議員	11 太田議員
------------	------------	------------

傍聴席
